

# GS

No.800  
2018  
07

# グラフィックサービス

発行：一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会

ジャグラは一般財団法人日本情報経済  
社会推進協会指定のプライバシー  
マーク指定審査機関です



## ■ 巻頭企画

### ジャグラ文化典福岡大会に350名 定時総会で中村体制二期目を承認！

—— 関東複写センター協同組合がジャグラ会員に

## ■ 特別企画

### SDGs=エスディー・ジーズとは？ 本誌創刊800号の歩み

## ■ NEWSとお知らせ

5.10 東グラ青年部設立30周年記念祝賀会

6.27 秋田県支部総会を開催

中国地協の合同青年部組織「楓翠会」発足

アドビ「Creative Cloud道場」に

InDesignマイスター戸田さんが出演

おかげさまで創刊

# 800号



ジャグラ HP にて  
本誌 PDF 版を公開中。  
PDF 版は紙媒体より約1週間  
早い毎月中旬頃に  
ご覧いただけます。



## なかむら通信

読者の皆様へ



ジャグリストの皆さんこんにちは。会長の中村耀です。

あつという間に梅雨も明けて、夏が来ました。先日、新旧三役交流会を開催し、そこでジャグラへの想いや各役員の考え方をお聞きし、改めてジャグラという組織は、それぞれの地協、支部に歴史があり、そして人と人の繋がりの中で皆さんが活動されていることを実感しました。各役員、会員の皆さんが連絡と紡いできたジャグラという組織で、会長としていったい何ができるのか、もう一度考えて見たいと思います。

サッカーワールドカップではありませんが、監督が変わったことで日本らしいプレーを見せて今後の日本サッカーに明るい兆しを見せたように、ジャグラらしさを最大限に発揮できるよう努めてまいります。強いジャグラへ！

# C・O・N・T・E・N・T・S

### ● 巻頭言

## 01 大構造転換時代を生き残る会社発展と仲間づくり

—— ジャグラ副会長/株仲光堂(高知) 中越忠男

### ● 巻頭企画

## 02 ジャグラ文化典福岡大会に 350 名 一年ぶりの旧交を温める

—— 文化典式典、記念懇親会、記念ゴルフ大会&ウェルカムパーティー マスターズクラブ第一回総会

## 05 定時総会で中村体制二期目を承認!

—— 関東複写センター協同組合がジャグラ会員に

## 07 二期目に向けて

—— ジャグラ会長 中村 耀

## 08 ジャグラ入会に当たって

—— 関東複写センター協同組合・理事長 斎藤隆正

## 09 第一回理事会を開催

—— 新役員の役職などを決定

### ● 特別企画

## 12 SDGs=エスディーゼーズとは?

—— 東京グラフィックス 専務理事 斎藤 成

## 20 本誌創刊800号の歩み

—— 時代とともに変化してきた機関誌の内容とスタイル

### ● 連載

## 26 温孔知新<sup>⑱</sup>

—— 山形謄写印刷資料館 館長/中央印刷(株) 後藤卓也

### ● NEWSとお知らせ

## 24 業界の動き

5.10 東グラ青年部設立30周年記念祝賀会

6.27 秋田県支部総会を開催

中国地協の合同青年部組織「<sup>ふうすいかい</sup>楓翠会」発足

アドビ「CC道場」にInDesignマイスター戸田さんが出演

## 29 ジャグラBB HOTNEWS

18 コラム

19 書籍案内

28 事務局日誌と今後のスケジュール

# 大構造転換時代を生き残る 会社発展と仲間づくり

ジャグラ副会長/株仲光堂(高知) 中越忠男



昭和52年、私が38歳の時にオフィス事務機の販売、そして印刷機械を1台も持たない印刷会社を立ち上げました。わずか6坪の事務所に4人の会社でのスタートでした。当時の印刷会社としては、あまりの利益の多さに税務署が2年毎に調査に入りました。そのおかげで商売と税との関係を学ばせていただきました。また、設備を持たない不利な状況を強みとして發揮し、高品質な印刷物にも対応し、その上安価な印刷物にも対応しました。印刷仲間からはブローカーだと批判されましたが、動じることなく邁進しました。

印刷設備あってこそ印刷会社と認められた時代、奇抜な発想だったと思います。けれどお陰様で42年たった現在、270坪に170坪の社屋を建て、印刷設備も整え、20名の社員が働ける会社となりました。まだまだ景気の回復の兆しがみられない高知にありながら、社員たちの頑張りもあり、今期の売上利益は創立以来の数字が出ました。

私は今日まで発展は「社員を一番」「仕入れ先を二番」そして「お客様を大切に」と考え、不景気という時代は発展のチャンスと心得て行動して参りました。結果的に、確実に発展をすることが出来ました。

業態変革の時代、新システムやオフィス事務機の発達に伴い、印刷の需要はさらに減少し、社会ニーズの変化等、我々を取りまく状況はまさに生き残りをかけた瀬戸際で

す。そうした中で、ジャグラが生き残る方法は、「仲間(会員)を増やす」事にあると考えております。この仲間の良さは、大半が大きな設備もなく、多人数でもないけれど、借金の少ない小回りのきく体制にあります。早急な仕事にも対応でき、期待に応えるオリジナルの商品を作る事もできます。それを上手に売る工夫をして自社の良い所を見つけ出し、いかに発展するかを考え、実行する事が大切です。

業界のマイナス発言ばかりをしては、今以上の発展はありません。仲間から知恵を借りることもできなくなります。利益を出し、十分な給料を取れる企業にならないと雇用は生まれず、ジャグラの後継者も育ちません。平成3年以降、減少していた会員数は、近年、増加傾向にあり、現在では923社となりました。その事に自信を持ちたいと思っております。

私ども印刷会社は、日本の文化中心的役割を果たしてきたとの自負があります。社会の大構造転換の時だからこそ、前向きに考えなくてはと思います。ピンチの裏にチャンスありの言葉どおり、まず自社の良い所を探し出し、そして元気な発想をしましょう。

我々は製品をつくるだけの会社ではなく、社会全体を良くする企業として、発展をつなげていきたいものです。

## 創刊800号おめでとうございます



リョービMHI  
グラフィックテクノロジー株式会社

代表取締役社長

広川 勝士

〒726-0002 広島県府中市鶴飼町800-2  
Tel.(0847)40-1600 Fax.(0847)40-1601  
<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

FUJIFILM  
Value from Innovation

代表取締役社長  
伊澤 秀春

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社

本社 〒101-0065  
東京都千代田区西神田二丁目1番地  
03-44-1-0060  
03-44-1-0060

ホームページ <http://fjgs.fujifilm.co.jp>

株式会社 ショーウ

代表取締役社長  
伊澤 秀春

〒101-0065  
東京都千代田区西神田二丁目1番地  
TEL 03-44-1-0060  
FAX 03-44-1-0060

# ジャグラ文化典福岡大会に350名 一年ぶりの旧交を温める

ジャグラ文化典福岡大会が、6月1日より4日までホテル日航福岡を主会場に開催され、全国より350名が参加し、1年ぶりの旧交を温めました。この文化典のために九州地協・福岡県支部では運営委員会（松永英明運営委員長）と実行委員会（石井謙二実行委員長）を設置し、全国の仲間を歓迎する準備を重ね、6月1日（金）に記念ゴルフ大会・ウェルカムパーティーを、2日（土）にジャグラ定時総会・文化典式典・文化典記念懇親会・マスターズクラブ第一回総会を、3日（日）に日帰り観光と4日（月）までの宿泊観光を開催しました。

×

## 文化典式典

文化典式典は、6月2日午後4時よりホテル日航福岡「都久志」にて地元福岡県・福岡市よりご来賓をお迎えして開催されました。池邊寛副会長による開会宣

言、国歌斉唱に続き、中村会長より、ご来賓・賛助会員や関連業者・全国のジャグラ会員に向けた大会参加のお礼、そして表彰者に対して、これまでの努力に感謝し、引き続き業界発展のためご尽力を賜りたい旨、挨拶がありました。その後、ご来賓である福岡市よりご祝辞を賜り、各種表彰に移りました。

## 業界功勞表彰

業界功勞表彰は、出席された下記4名の方を表彰しました。なお、特別功勞賞の増田氏は昨年12月急逝されましたので、代理の方が表彰を受けました。

| 賞名    | 支部  | 氏名（敬称略）   |
|-------|-----|-----------|
| 発展功勞賞 | 山口県 | 善甫 博史     |
| 業界功勞賞 | 東京都 | 川井 信良     |
| 業界功勞賞 | 東京都 | 長谷川貴也     |
| 業界功勞賞 | 香川県 | 十河 尚史     |
| 特別功勞賞 | 東京都 | 増田 光仁（代理） |

## 優良従業員表彰

優良従業員表彰は、ご出席の3社4名の方を表彰しました。（代理含む）

| 支部  | 会社名      | 氏名（敬称略） |
|-----|----------|---------|
| 東京都 | タナカ印刷(株) | 牛島 正和   |
| 静岡県 | 池田屋印刷(株) | 穂阪 弘美   |
| 静岡県 | 池田屋印刷(株) | 米野 直美   |
| 愛知県 | 鈴置印刷(株)  | 加藤ひとみ   |

## ジャグラ作品展

ジャグラ作品展は、平成29年1月から12月までに完成した作品（印刷物・印刷関連物）の完成度等を競うコンクールで、入賞した延べ31社を表彰しました。（入賞社は本誌6月号既報\*）

上記表彰後、ジャグラ文化典の準備に当たられた運営委員会と実行委員会に対して感謝状の贈呈があった

ほか、ジャグラ文化典大会旗の伝達、次期大会開催地である関東地協栃木県支部より大会への招待の挨拶がありました。最後に、熊谷正司副会長が閉会の辞を述べて、ジャグラ文化典式典を締めくくりました。

## 記念懇親会

文化典式典に続いて開催された記念懇親会は、「太宰府まほろば衆」のアトラクションで開幕、その後、石井謙二実行委員長の開会のことば、中村会長の挨拶、来賓・福岡県印刷工業組合・白石秀充理事長のご祝辞、九州印刷材料協同組合・土井健二理事長の乾杯ご発声にて開宴しました。

懇親会は、無形文化財の「筑前博多独楽」のアトラクションや、地元の食材や銘酒を楽しみながら、一年ぶりの再会を楽しむ様子が、各テーブルで繰り広げられました。



中村ジャグラ会長



業界功勞表彰の皆さん



作品展大臣賞受賞社：(株)文伸



作品展大臣賞受賞社：望月印刷(株)



作品展大臣賞受賞社：(有)東海タック



石井実行委員長（左）と松永運営委員長（右）に感謝状



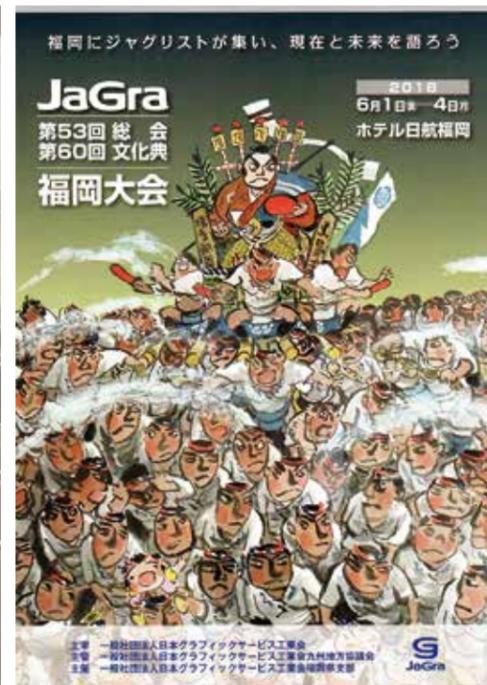
大会旗は次期開催の関東地協へ



作品展入賞作品の展示



式典&定時総会の会場



福岡大会プログラム表紙

\*作品展で厚生労働大臣賞を受賞した日経印刷(株)さんは式典ご欠席にて表彰状授与の写真はございません

## 記念ゴルフ大会&ウェルカムパーティー

1日、芥屋ゴルフ倶楽部での記念ゴルフ大会は、快晴に恵まれて開催されました。

1位：見垣 和男（岡山）

2位：小幡 利之（大阪）

3位：大家 一仁（大阪）

ベスグロ賞：大家 一仁（39,39,78）

ウェルカムパーティーは、メイン会場であるホテル日航福岡の別館にて開催しました。

## マスターズクラブ第一回総会

昨年盛岡大会にて創立総会を開いたマスターズクラブ（吉岡新会長）が、ジャグラ定時総会前の11時30分

より27名の参加で第一回総会を開催しました。

中村ジャグラ会長の祝辞、吉岡マスターズクラブ会長の挨拶に始まり、議事を進行。出席者全員の自己紹介に続いて、副会長を、北日本/東京を含む関東/西日本に分けて選出しました。

①北日本：田端 章 田端印刷(株)/宮城

②関東・東京：井上富美子 (有)ハピネス情報処理サービス /東京・千代田

③西日本：橋本 征治 (株)フィッシュ/大阪

その後、昼食を取りながら、会の運営方針を検討したところ、印刷業界の方向性、また講師を依頼しての勉強会等の開催を希望する意見が多く出て、今後検討することになりました。

また、来年栃木大会の総会前に第二回総会を開催することとして閉会しました。

# 定時総会で中村体制二期目を承認！ 関東複写センター協同組合がジャグラ会員に

ジャグラ第53回定時総会は、2日午後1時30分より、ホテル日航福岡「都久志」にて、中村耀会長の指名を受けた菅野潔副会長の司会により開催され、提出議案が原案通り承認されたほか、役員改選において中村耀会長が再任されました。

×

定時総会は菅野潔副会長の司会で開会。冒頭、この一年間に逝去されたジャグラ会員8名に黙祷、松永英明運営委員長による歓迎挨拶に続いて、中村会長より「私はこの二年間、『強いジャグラ』を目指してきました。おかげさまで全国の理事・地協会長・支部長の皆さんの協力をもって、地域の事情も理解できるようになり、また組織活性化にも尽力してきました。会員の皆さまのためになる事業も、成果が出始めてきていると思います。本日は定時総会ですので、日頃思っていること、希望等ありましたら、どんどんご発言下さるようお願いします」との開会挨拶がありました。

続いて司会者は、定款規定により中村会長が議長を、岩下登副会長が副議長を務める旨を提案し、議場の承認を得て、両氏が議長団として着席、以後、議事を進めました。

議長は、総会資格審査・議事録署名人などについて事務局に次の通り報告させ、議場の承認を得ました。

### ●総会資格審査

本定時総会に出席すべき正会員の総数 = 878名

総会成立に必要な正会員の数 = 440名

現在出席している正会員の数 = 153名

欠席で委任状が提出されている正会員の数 = 365名

合計 = 518名

→出席構成員数が過半数に達しているため本定時総会における議決は有効

### ●議事録署名人

早坂 淳（東京地協）

尾形文貴（関東地協）

次に議長は議事運営について、「本総会は総会資料



新役員の皆さん

の議案の通り、第1号議案より第7号議案までとなっていますが、総会運営準則第7条に基づく動議はありません。したがって、審議・議決が必要な議案は第1号議案より第6号議案の六つになります。議決の方法は第1号議案より第6号議案まで、すべての議案につきまして出席構成員の過半数をもって決めることにいたします」と報告し、議場の承認を得て、総会の議事に入りました。

## 議事の経過

●第1号議案：第53年度事業報告の承認に関する件

●第2号議案：第53年度決算報告の承認に関する件

議長より第1号議案および第2号議案は関連があるため、一括して提案し、その後、それぞれについて審議・採決したい旨の説明がありました。それを受け、まず第1号議案の説明を沖敬三専務理事が、続いて第2号議案の説明を山本耕司理事が、定期監査報告は山崎泰監事が行い、それぞれについて、質問・意見を求めたところ発言はなく、いずれも異議なく満場一致で原案通り承認されました。

●第3号議案：第54年度事業計画の決定に関する件

●第4号議案：第54年度収支予算の決定に関する件

続いて第3号議案について沖専務理事が、第4号議案について山本理事が説明をし、それぞれについて、



懇親会



懇親会 地元の皆さん勢揃い お疲れさまでした



懇親会 来年は栃木へと関東地協の皆さん



マスターズクラブ総会の模様



皆様のご意見を伺う吉岡会長（右奥）



晴天に恵まれたゴルフ大会 枠内は1位の見垣さん



宿泊観光参加の皆さん

質問・意見を求めたところ発言はなく、いずれも異議なく満場一致で原案通り承認されました。

## ●第5号議案：関東複写センター協同組合との協議に関する件

続いて第5号議案について、関東複写センター協同組合がジャグラ会員として加入する旨、沖専務理事より説明があり、質問・意見を議場に求めたところ、発言はなく、異議なく満場一致で原案通り承認されました。

第5号議案が承認されたことから、議長は関東複写センター協同組合の斎藤隆正理事長・朝香雅文副理事長に登壇を促し、斎藤理事長より「ジャグラに入会することになりました。今後一緒に活動していきましょう」と挨拶がありました。→8頁囲み参照

## ●第6号議案：任期満了に伴う役員改選に関する件

続いて第6号議案について、笹岡誠役員推薦委員長より「今回の役員改選では、定款の規定上限である29名を選出することになり、理事会の承認を得てお

ります。役員推薦委員会は平成29年11月11日に第一回委員会を開催しましたが、席上、中村会長の続投を満場一致にて要請することになり、ご本人にお伝えしたところ、ご快諾いただきましたので、ここに新しい理事候補・監事候補のみなさまをご推薦申し上げます」と報告があり、その後、質問・意見を求めたところ発言はなく、異議なく満場一致で原案通り承認されました。

ここで議長は、総会終了後に開催される理事会において、会長・副会長等の役職が決まるので、その結果はこの後行われる表彰式で報告する旨をお知らせし、午後2時35分、第53回定時総会の議事が終了した旨を宣言、降壇しました。→就職詳細は9頁参照

理事会は午後2時35分に開会、午後3時10分に閉会し、各役職が報告されるとともに、再選なった中村会長より抱負が述べられました。→次頁囲み参照

## 二期目に向けて

ジャグラ会長 中村 耀

今回、役員改選にて、もう2年、ジャグラ会長を務めることになりました。振り返ると、この2年間は厳しい財政状況を軌道にのせながら、会員の皆さんに役立つ事業を何とか提供していこうとする日々でした。

お陰様であと4年半で会館の借金がゼロになりますが、最近までテナントが入らずフロアが空いていた影響でキャッシュフローが少なくなってきていますので、今少しの間は引き続き慎重な財政運営が必要と思っています。その一方で運営基盤戦略会議の内容を踏まえて、各事業を見直し、また全国協議会で各支部長より寄せられた声に真摯に耳を傾け、ジャグラ会員の皆さんの想いに応える活動を推進していきます。

先日、日本製紙が「洋紙需給の低迷」を理由に印刷用紙等の生産を削減する旨を発表したように、従来型の印刷ビジネスがより一層厳しくなっていくことが予想されます。こうした中で、中小印刷関連事業者が単独で生き残っていくこ

とは極めて困難です。我々はジャグラの新しい技術や考え方を柔軟に取り込む強みを活かして、他の産業と協業する体制を整える必要があります。他の産業と協業することで、印刷物の価値を高め、少部数でも利益の高い仕事、周辺の仕事と一緒に印刷の仕事も受注するなど、新しいスタイルが必要になっています。

印刷以外の産業と協業するには、IoTの研究が欠かせません。今回、ビジネス推進委員会を新たに設置し、そこで前期から機関誌を通じて情報提供していたデジタル印刷WGや、IoT研究を推進していきます。研究会では技術的なものだけでなく、どんなマーケティングが必要かというところまで考えていきます。また、関東複写センター協同組合の組合員が新たにジャグラに入会することになりましたので、関東複写センター協同組合の皆さんにも関心を持っていただける事業も検討して参ります。

これから一期2年、皆で実りある強いジャグラを作り上げていきましょう。



議長団：左から中村会長と岩下副会長



関東複写センター斎藤理事長による加入の挨拶



ひろくん募金のお礼をする稲本社長



組織拡大表彰を受けた支部の皆さん



ジャグラBB表彰の皆さん



退任役員へ感謝状を贈呈 ジャグラ役員(左)とSPACE-21幹事(右)



スローガン高唱 枠内は佐藤副会長

## 表彰式

### ■「ひろくんを救え」キャンペーンへの御礼

昨春、ジャグラ茨城県支部会員、(株)いなもと印刷の稲本修社長のお孫さん「ひろくん」が米国で心臓移植をする必要があるとの診断を受け、稲本さんのご息子が幹事を務める青年部SPACE-21に募金の相談がありました。これを受けてジャグラでは、印刷関連10団体で組織する日本印刷産業連合会を含めて応援させていただきましたが、幸い日本でドナーが見つかり、手術も成功したことから、ご報告も含めて、稲本社長よりお礼のご挨拶がありました。

### ■組織拡大表彰

平成29年度に「会員数が増えた支部」を表彰しました。北海道、秋田、山梨、東京・中央、東京・城東、愛知、和歌山、広島、徳島、大分の10支部に金一封を贈り表彰しました。

### ■ジャグラBB表彰

全国のジャグラ会員から寄せられたジャグラBB番組の中から、教育・技術委員会で投票を行い、優秀な

下記番組を表彰しました。

- ①ワザコレ「オンデマンドでくるみ製本効率アップ」の動画=小林佳之/(株)ケイスイ(東京・文京)
  - ②「ビジコン mini だよ! 全員集合」=「ビジネスアイデアコンテスト実行委員会」東京地協
- 以上、1個人1団体に金一封を贈り表彰しました。

### ■退任するジャグラ役員・SPACE-21幹事への感謝状

下記の方々へ感謝状を贈呈しました。

- ①ジャグラ役員  
副会長：樋貝浩久、池邊寛  
理事：柳田道、大橋邦弘、野田晃司、伊藤政美、佐藤元  
監事：山崎泰、池上晴英
- ②SPACE-21幹事  
中村盟、宮崎真

その後、笹岡理事よりジャグラコンテストへの参加要請、大会スローガン「先人の意をくみ『強いジャグラ』にしよう\*」を佐藤順副会長の音頭で参加者全員で高唱し、表彰式は終了となりました。

## ジャグラ入会に当たって

関東複写センター協同組合・理事長 齋藤隆正

**先** 般6月2日、第53回定時総会で貴団体に加入しました関東複写センター協同組合です。

加入させていただきました目的は、三つございます。一つは会員事業主の高齢化と、人材確保の問題と、複写事業の減少です。二つ目は日本グラフィックサービス工業会の情報資源の活用です。組合活動は複写加工サービスの限られた情報で活動しております。会員が活用できる情報を増やして会員の事業に貢献する為です。三つ目は人的交流です。複写業の人材とグラフィックサービスの人材が交流をすることで、会員の事業構築のヒントが増えます。印刷業と複写業の情報を活用することで、お客さまに貢献出来る情報加工サービスの付加価値の提供ができます。

組合の明日を考えて関東複写センター協同組合は貴団体への加入を決断しました。設計図面が電子媒体に変化して複写機もデジタル複写機に変化してきました。デジタル複写機でカラー印刷に近い領域まで作成することができるようになりました。お客さまに貢献できる領域が広がってきました。日本グラフィックサービス工業会の情報技術力を活用させていただき、会員事業の発展に組合の価値を出して行きたいと思っております。

**我** 々、関東複写センター協同組合は「複写」を生業とした同業者を募りましたが、現在のデジタル社会の中で「ドキュメント(紙)」の処理について「複写(コピー)」と言う観点からIT時代(デジタル社会)の顧客要求に合ったビジネスの流れに業界として、その変革・対応をして20年が過ぎました。

価格競争と言う市場現象は、終焉を迎え、市場に顧客へのサービスやニーズに合った商品の提供を提案していく事で利益の出る業務への転換を図ることが求められています。

複写業ではプリント・オンデマンド・サービスを中心とした

プリントのみならず、その作業で行われる原稿のスキャンデータをデジタルファイリングサービスやデジタル情報の加工サービスとして確立し、顧客市場に新しいビジネスとして普及活動を会員各社が行っています。



**当** 然、このような事業の専門家として協賛メーカー各社、さらに今までの経験から一つはなれた関連ビジネスに携わる新しい技術を持つベンダーの方々とも情報交換や事例を基にセミナーや勉強会を開催しています。

現状の会員の為だけでは無く、業界の次世代の為に次のビジネスを明確に構築していくことが求められています。顧客市場に於いて下請けでは無く、顧客へのアドバイザーとして業務に関しては顧客と同等の立ち位置でWin-Winの関係を築ける事が要求されています。

**今** 回入会させていただいた日本グラフィックサービス工業会では全国各地の会員企業が日々絶え間ない努力をされていると思います。

関東複写センター協同組合は日本グラフィックサービス工業会に入会する事により、大きな組織の持つ情報や組織力に協力をいただき、市場に繋がる力を増幅出来る事を最大のメリットとして期待して入会させていただきました。我々は小規模事業者を主体とする団体ではありませんが、現在政府を中心として「IoT」など日本社会の「働き方改革」の名のもとに私達組織に対しても大会社同様の厳しい経営体質を求められています。小規模事業であっても、そこで働く多くの社員にも一流企業並みの働く環境や賃金、働き甲斐を提供する責任が求められています。

時代に適応した環境づくりには、今こそ同じ業務に携わる皆様と「日本グラフィックサービス工業会」のもとで新しいサービス創世に参加したいと考えています。

## 第1回理事会を開催

——新役員の役職などを決定

総会の合間に開催した理事会では、総会で選出された理事・監事の役職を決定することが求められている。その他にも理事会で承認する課題が検討された。

×

### 第一号議案 役職の選任に関する件

総会において選任された新役員の役職について下記の通りとしたい。

会 長 中村耀

副 会 長 熊谷正司、岡澤誠、菅野潔、岡本泰、山本耕司、中越忠男

専務理事 沖敬三

常務理事 守田輝夫

理 事 渡辺辰美、向井一澄、宮本誠、尾形文貴、清水隆司、早坂淳、齋藤秀勝、青木滋、吉澤和江、中村盟、吉岡新、笹岡誠、原田大輔、高橋広好、谷川聡、岩下登、宮崎真、本村豪経、松本徹、齋藤隆正

監 事 佐藤順、松永英明、前沢寿博

### 《検討の経緯》

質問・意見を諮ったところ、異議なく満場一致で承認した。

### 第二号議案 事業の推進に関する件

平成30～31年度の事業推進体制は次の通りとしたい。(抄)



◎個人情報保護委員会+プライバシーマーク審査会

清水 良二 (弁護士) = 審査会会長

木下 堯博 工学博士

福長 恵子 (公社) 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会

星野 和久 富士ゼロックス(株)

清水 隆司 理事=委員会委員長

樋貝 浩久 副会長

沖 敬三 専務理事=担当役員

### 《主な発言》

・ワークライフバランスが新規で入っているが、担当理事は誰か?→心づもりはあるが、まだ本人の承諾を得ていないので未定にしている。

・IoTがビジネス推進に入っているが、経営革新の担当ではないのか?→ビジネス推進でお願いしたい。

・マーケティング部会がPODの下に入っているが、その他のマーケティング活動はできないのか?→PODのマーケティングを考えて欲しいと思い、ここに入れている。

### 《検討の経緯》

提案の内容に加えて、新たな委員、事務局の担当などは、きたる7月20日の理事会までに検討して、提案する旨を説明し、議場に質問・意見を諮ったところ、異議なく満場一致で承認した。

## 創刊800号おめでとうございます

執行役員 麻生修司

富士ゼロックス株式会社

〒106-0032  
東京都港区六本木3の1の1  
六本木ティキユビル13F  
TEL 03(3)5584493  
FAX 03(3)558844

株式会社 モトヤ

代表取締役社長 古門慶造

〒542-0081  
大阪市中央区南船場1の10の25  
TEL 06(6)2661193  
FAX 06(6)2661193

株式会社 モリサワ

代表取締役社長 森澤彰彦

〒556-0021  
大阪市浪速区敷津東二丁目15番  
電話 06-66491251

SCREEN

代表取締役社長 木谷 活

Katsu Kitani

株式会社 メディアテクノロジー ジャパン

〒135-0044 江東区越中島1-1-1  
ヤマタネ深川1号館  
TEL 03-5621-8266  
FAX 03-5621-8378  
www.mtjn.co.jp

ダイヤミック株式会社

代表取締役社長 星野浩之

〒100-0016  
東京都墨田区両国二丁目10番一四号  
TEL 03(5600)1540  
FAX 03(5600)1590

株式会社 大塚商会

代表取締役社長 大塚裕司

〒102-8573  
東京都千代田区飯田橋2-18-4  
Tel.03-3264-7111

文化典福岡大会に  
ご参加ありがとうございました

福岡県支部一同

## 第三号議案 年間スケジュールに関する件（確認）

## 第四号議案 顧問・相談役・参与の委嘱に関する件

いずれも省略

### 《検討の経緯》

質問・意見を踏ったところ、いずれも異議なく満場一致で承認した。

## 第五号議案 個人情報保護ガイドライン策定(変更)に関する件

ジャグラ個人情報保護ガイドラインは、平成29年5月に個人情報保護法が改正され、加えて平成29年12月にプライバシーマークの要求事項であるJIS Q 15001:2017が公布されたことから、次の通りとしたい。

### 〔提案理由〕

ジャグラでは、平成17年の個人情報保護法の全面施行にともない、平成17年12月7日に個人情報保護ガイドラインを策定後、平成19年3月、平成26年4月、平成28年1月と個人情報保護ガイドラインを策定(変更)してきたが、今回、平成29年5月に個人情報保護法が改正され、加えて平成29年12月にプライバシーマークの要求事項であるJIS Q 15001:2017が公布されたことから、個人情報保護委員会の中に個人情報保護ガイドライン策定ワーキンググループ(以後、WG)を設置し、平成30年4月2日に第一回WG、5月10日に第二回WGを開催し、成文化を得たものである。

このガイドラインは、個人情報保護法第47条に規定する認定個人情報保護団体である公益社団法人東京グラフィックサービス工業会の個人情報保護指針と、ジャグラなど印刷関連10団体で構成する一般社団法人日本印刷産業団体連合会の個人情報保護ガイドラインとも整合性をとった形で成文化を得たものであり、理事会の承認をお願いしたい。

### 《検討の経緯》

質問・意見を踏ったところ、異議なく満場一致で承認した。

## 第六号議案 その他に関する件

なし

以上で全ての議案の審議を終了し、午後3時10分、中村耀会長は理事会の閉会を宣言した。

以上

### 〔出席理事・監事〕

会 長 中村 耀  
副 会 長 熊谷正司、岡澤誠、菅野潔、岡本泰、山本耕司、中越忠男  
専務理事 沖 敬三  
常務理事 守田輝夫  
理 事 渡辺辰美、向井一澄、宮本誠、尾形文貴、清水隆司、早坂淳、齋藤秀勝、青木滋、中村盟、吉岡新、笹岡誠、原田大輔、高橋広好、谷川聡、岩下登、宮崎真、本村豪経、松本徹  
監 事 佐藤順、松永英明、前沢寿博

### 〔欠席理事・監事〕

理 事 吉澤和江、斎藤隆正

### 〔会議の目的たる事項〕

- 第一号議案 役職の選任に関する件
- 第二号議案 事業の推進に関する件
- 第三号議案 年間スケジュールの変更・決定に関する件
- 第四号議案 顧問・相談役・参与の委嘱に関する件
- 第五号議案 個人情報保護ガイドライン策定(変更)に関する件
- 第六号議案 その他に関する件

※利害関係案件は0件であり、理事の離席はなかった



## 創刊800号おめでとうございます

ジャグラ副会長  
ジャグラ東北地方協議会会長  
熊谷正司  
株式会社印刷  
秋田市中通6-9-4の2F  
TEL 018-883-3333  
FAX 018-883-3320

ジャグラ中国地方協議会  
会長 宮崎 真  
〒733-0833  
広島市西区南センター1-7の303  
TEL 082-277-6956  
FAX 082-277-6954

ジャグラ岩手県支部  
支部長 菅原正行  
〒028-1711  
岩手県八幡平市大更2-1-16の9  
TEL 0195-77-2514  
FAX 0195-77-0731

ジャグラ群馬県支部  
支部長 中島 博  
〒371-0024  
前橋市表町2-6の5  
TEL 027-221-4348  
FAX 027-221-4349

# SDGs = エスディージーズとは？

東京グラフィックス 専務理事 齋藤 成

ジャグラ東京地協である東京グラフィックスは、平成30年度事業計画で、これまでのCSR活動を進化させ、SDGs（エスディージーズ）への取り組みを掲げた。2015年9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（SDGs=Sustainable Development Goals）」について、我が国も取り組むことを表明し、政府がSDGs 推進本部を設置したのを受けて、印刷産業も（一社）日本印刷産業連合会が、SDGsを視野に入れたグローバル・コンパクトの賛同表明と共に、“より良き社会の実現”に取り組むことになっている。

具体的な内容としては、『印刷産業における新たな価値の創出』として、①情報セキュリティ、②技術の進歩、③デジタル・ネットワーク社会、④知的財産の保護と利用、⑤効果的なマーケティング。『社会に期待される行動への取り組み』として、①ダイバーシティ経営、人種及び多様性の尊重、②消費者問題の解決、③労働安全衛生の確保、④地球環境への配慮、⑤地方創生への貢献を各々掲げている。本稿では、SDGsがどのような概念であるのか、具体的な内容を紹介する。

（本稿は東グラ機関誌6月号掲載記事の転載です）

×

## 持続可能な開発目標 SDGs とは

◎参考：持続可能な開発目標 SDGs の詳細/17目標

### 目標1（貧困）

あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。

### 目標2（飢餓）

飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。

### 目標3（保健）

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。

### 目標4（教育）

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。

### 目標5（ジェンダー）

ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う。

### 目標6（水・衛生）

すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。

### 目標7（エネルギー）

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。

### 目標8（経済成長と雇用）

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する。

### 目標9（インフラ、産業化、イノベーション）

強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能

な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。

### 目標10（不平等）

各国内及び各国間の不平等を是正する。

### 目標11（持続可能な都市）

包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。

### 目標12（持続可能な生産と消費）

持続可能な生産消費形態を確保する。

### 目標13（気候変動）

気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。

### 目標14（海洋資源）

持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。

### 目標15（陸上資源）

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。

### 目標16（平和）

持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。

### 目標17（実施手段）

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

上記の中で日本自身の課題に関係の深い目標の例としては、「成長・雇用」「クリーンエネルギー」「イノベーション」「循環型社会（3R：Reduce Reuse Recycle等）」「温暖化対策」「生物多様性の保全」「女性の活躍」「児童虐待の撲滅」「国際協力」等が挙げられている。

## 8つの優先課題と具体的施策

政府は、2019年までをメドに最初のフォローアップを実施する。SDGs 実施指針の概要は次の通り。

持続可能で強靱、そして誰一人取り残さない、経済、社会、環境の統合的向上が実現された未来への先駆者を目指すというビジョンの元、実施の原則は普遍性、包摂性、参画型、統合性、透明性と説明責任の5つとなっている。

- ①あらゆる人々の活躍の推進：◇一億総活躍社会の実現、◇女性活躍の推進、◇子供の貧困対策、◇障害者の自立と社会参加支援、◇教育の充実
- ②健康・長寿の達成：◇薬剤耐性対策、◇途上国の感染症対策や保健システム強化及び公衆衛生危機への対応、◇アジアの高齢化への対応
- ③成長市場の創出、地域活性化、科学技術イノベーション：◇有望市場の創出、◇農山漁村の振興、◇生産性向上、◇科学技術イノベーション、◇持続可能な都市
- ④持続可能で強靱な国土と質の高いインフラの整備：◇国土強靱化の推進・防災、◇水資源開発・水循環の取組、◇質の高いインフラ投資の推進
- ⑤省・再生可能エネルギー、気候変動対策、循環型社会：◇省・再生可能エネルギーの導入及び国際展開の推進、◇気候変動対策、◇循環型社会の構築
- ⑥生物多様性、森林、海洋等の環境の保全：◇環境汚染への対応、◇生物多様性の保全、◇持続可能な森林・海洋・陸上資源
- ⑦平和と安全・安心社会の実現：◇組織犯罪・人身取引・児童虐待等の対策推進、◇平和構築・復興支援、◇法の支配の促進
- ⑧SDGs実施推進の体制と手段：◇マルチステークホルダーパートナーシップ、◇国際協力における SDGs の主流化、◇途上国の SDGs 実施体制支援

◎参考：外務省 SDGs 入門編URL

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/files/000270935.pdf>

## 創刊800号おめでとうございます

ジャグラ千葉真支部  
支部長 尾形文貴  
〒261-0002  
千葉市美浜区新港2-13の5  
株式会社中溝グラフィックス  
TEL 043(242)4849  
FAX 043(245)7239

ジャグラ神奈川県支部  
支部長 岡澤 誠  
〒210-0846  
川崎市川崎区小田五-1-27  
TEL 044(333)7786  
FAX 044(333)7787

ジャグラ新潟県支部  
支部長 高橋広好  
会員一同  
〒950-0084  
新潟市中央区明石1-7-20  
TEL 025(247)3245  
FAX 025(241)8491

一般社団法人  
日本グラフィックサービス工業会  
石川県支部

ジャグラ愛知県支部  
支部長 神山明彦  
会員一同  
〒451-0042  
名古屋市西区那古野1-21-14  
TEL 052(665)1105  
FAX 052(665)1054

ジャグラ大阪府支部  
大阪府グラフィックサービス協同組合  
理事長 岡達也  
会員一同  
〒541-0048  
大阪市中央区瓦町1-6の10  
TEL 06(655)1244  
FAX 06(655)8512

ジャグラ愛媛県支部  
支部長 森 孝  
会員一同  
〒790-0003  
松山市三番町7-9の2  
TEL 089(94)7393  
FAX 089(933)7914

株式会社 サンライズ  
代表取締役会長 添田 隆男  
代表取締役社長 添田 寛  
〒1-10-10  
東京都台東区北上野二-32-18  
電話。三(三八四五)。七三。八

## ニッセイエブロ（東京・文京）の取り組み

ここで、SDGs に先進的に取り組んでいるニッセイエブロ㈱（亀田修平社長/東京・文京）の活動を同社CSRレポート「2017エブレポ」から抜粋して紹介する。亀田社長は巻頭で以下のように語っている。

社員が健康で、自由な時間を持てる、家庭を大切にできる。そのような働く環境をつくり、持続的に発展する。それが企業経営の基本だと思っています。

①技術革新、環境変化への対応なくしては生き残っていけない時代。②今や、単に景気がよくなれば収益は向上すると言うものではない。③企業自体、そして一人ひとりの社員自身が、時代を見据えて変わっていく。④失敗は財産。失敗しないようにという考え方は成長はない。⑤社員一人ひとりが自分で考えて、新しいことに挑戦してほしい。⑥社会動向に適った制度と社員の意識を高める上で国連グローバルコンパクトにも参加した。⑦人権・労働基準・環境・腐敗防止において、それに反しての成長はないという意識をより強くするために。⑧仕事柄、実現しにくいノー残業・消灯デーや65歳定年制度のスタートもその一つ。⑨その環境のもとで労働生産性を向上させる。⑩一日の仕事に優先順位を決めて、決めた時間内で終わらせる知恵を絞る。

幼いお子さんを持つお母さん社員は言う。「お迎えの時間までに、どのように仕事を進めるか、真剣に考えました。仕事の生産性は向上し、短時間で終わることができるようになりました」。

そして、9月決算は増収増益。やれば、できる。社員が満足すれば、良い仕事も進む。そして、お客さまも満足される。やはり、強いものが生き残るのではない。一人ひとりが変化する環境にどうやって対応できるかだ。そして、私たちはさらに成長し続ける。

### ●サステナビリティ

SDGs は、企業等にとって本業を通じた社会的価値と経済的

価値の同時創造を実現することです。新たな事業戦略の機会を見出す上で、その羅針盤になるものと期待されています。

このグローバルな潮流は、事業活動のすべてのプロセス（バリューチェーン）を責任範囲として捉えており、大企業をはじめ、取引先や協力会社にも連携・協力することを要請しています。これら持続可能な目標の一つ一つが達成されるには、コミュニケーションの最適化が一つの鍵になると私たちは考えています。よってお客さまとステークホルダーの橋渡しとなるため、本業である「コミュニケーション課題の解決支援」をCSRのコアと位置付けて推進しています。ニッセイエブロ㈱は、国連グローバルコンパクト10原則\*の支持・実行に留まらず、このSDGsの内容を意識し、「私たちらしい」CSR活動を追求します。

#### ※国連グローバルコンパクト10原則

- |        |                              |
|--------|------------------------------|
| 【人 権】  | 原則① 人権擁護の支持と尊重               |
|        | 原則② 人権侵害への非加担                |
| 【労 働】  | 原則③ 結社の自由と団体交渉権の承認           |
|        | 原則④ 強制労働の排除                  |
|        | 原則⑤ 児童労働の実効的な廃止              |
|        | 原則⑥ 雇用と職業の差別撤廃               |
| 【環 境】  | 原則⑦ 環境問題の予防的アプローチ            |
|        | 原則⑧ 環境に対する責任のイニシアティブ         |
|        | 原則⑨ 環境にやさしい技術の開発と普及          |
| 【腐敗防止】 | 原則⑩ 強要や贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗防止の取組み |

なお、同社の具体的な2017年実績では、ノー残業デーを毎週水曜日と月末金曜日とし、その結果、1人平均の時間外労働短縮（残業）13.5時間/月、また電気料金は前年比削減率33.5%を達成されている。因みに同社のSDGsの取り組みは、目標4(教育)、目標8(経済成長と雇用)の2カテゴリーである。

◎参考：同社CSRレポート「2017エブレポ」URL

[https://www.eblo.co.jp/csr/report/report2017/2017\\_download/ebrepo2017-low.pdf](https://www.eblo.co.jp/csr/report/report2017/2017_download/ebrepo2017-low.pdf)

## 創刊800号おめでとうございます

**共立速記印刷株式会社**

代表取締役会長 **吉岡 新**  
代表取締役社長 **笹井 靖夫**

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-24  
PHONE.03-3234-5511(代) FAX.03-3263-2740

**NS PRINT & POSTPRESS**  
DESIGN からでも 印刷 からでも 製本 からでも

**ONE STOP SERVICE**

東京 中継し 検索

**NS印刷製本株式会社** 代表取締役会長 中村 耀  
代表取締役社長 中村 盟

東京都新宿区早稲田鶴巻町568 Tel 03-3203-5421 Fax 03-5273-0527

月刊  
**GS** グラフィックサービス  
**No.800**  
**2018**  
**07**

**GS**  
月刊  
グラフィックサービス  
**No.800**  
**2018**  
**07**

**GS**  
月刊  
グラフィックサービス  
**No.800**  
**2018**  
**07**

**お**しゃれをする気持ちが、生きる喜びへと繋がる瞬間がある。そこに年齢という概念は存在しない。老若男女、誰もが心の中に抱く気持ちなのだ。しかし、意思表示が不得手な障害者、おしゃれを忘れてしまった高齢者へは、介護する人たちのサポートが必要になる。だが、現実には生存に向けた格闘ともいえる日々。そこにおしゃれを楽しむ発想は生じにくい。仕方がないことであるが、それだけで終わらせない取り組みがある。

**シ**ニアの方とハンディを持つ方へ『心の元気のおてつだい』を目指して起業した——というのは、心を支えるアイデアグッズの開発・販売を手掛けるポーラビット（東京都東大和市）の養毛（みの）里枝子代表。子どもの頃から発明好きだったこともあり、身の回りのグッズなどを、ちょっとした工夫で使いやすくするのはお手のものだった。美術短期大学を卒業後、就職し家庭を持つ。子供が成長し、39歳で中学校の教員に。通信教育で小学校、特別支援学校の教員免許も取得したが、父親の介護のため職を離れた。

**介**護を通し開発したのは、大人用よだれかけの「Bib-one」（ビブワン）。よだれかけを意味する「ビブ」とワンダフル、ワンタッチ、一人一人がかけがえのないオンリーワンの命である「ワン」を合わせ商品名にしたという。吸水力があり肌ざわりの良い今治産タオルを使用し、タオルの両端に特殊な留め具を装着する。面ファスナーが付いた留め具を首の後ろで合わせるだけ。

タオルとはいえバンダナ風の柄でクール。留め具は実用新案に登録した発明品だ。「亡き父の介護では、首にタオルを巻いていただけ。何故、もっと早く気づけなかったのか悔みです」と養毛さんは語る。その思いから、高齢者にもおしゃれが必要なことを多くの人に伝えたい気持ちで2016年4月に起業した。

**開**発のきっかけは、父親の病気を機に引きこもり状態になった母親のしぐさにあった。スカーフを上手く結べない姿を見て、ワンタッチで着脱できる「マグネット留め具付ワンタッチスカーフ」を作った。外に出たがらない母が、スカーフをすることで化粧をするようになり、服装も気にするようになった。おしゃれすることで明るく楽しそうに振る舞う母を見て、養毛さんも幸せな気持ちを感じられたという。その応用が大人用よだれかけを商品化することにつながった。「高齢者だけでなく障害者にも使える。もちろん健常者の人も気軽に使ってほしい」と今後の展開を語る。

**現**在の活動拠点は、中小機構が運営する中小企業大学校東京校内に置かれた創業支援施設「BusiNest（ビジネス）」のオフィススペース。本格的な販路開拓はこれからで、BusiNestのコーチなどの支援を受けながら戦略を立案中。だが、事業目的は、超高齢社会での社会貢献であり、より多くの人に『心の元気』を届けること。「そのためには独自展開よりも他企業との連携を模索していきたい」と話す。

**グッズ製作  
ガイドBOOK**  
グラフィック社



Webではなかなか探せない、本当につくりたい魅力的なオリジナルグッズ・ノベルティグッズを140種類以上掲載。すべてのグッズは、グッズの写真、説明テキスト、コスト、最低ロット、納期、注意点、発注先を掲載していますので、今日すぐにも魅力的なグッズづくりに役立ちます！

- 体 裁：B5、並製、178頁
- 定 価：本体 2500円（税別）
- その他：ISBN：978-4-7661-3112-3

**図とイラストで  
伝わるデザイン**  
グラフィック社



楽しい！かわい！わかりやすい！インフォグラフィックス・コレクション。難解なデータを楽しく、わかりやすく伝えるインフォグラフィックス。イラストベースのユニークな作品を集めた本書には、ビジュアルイゼーションとデザインのアイデアとコツが満載。世界で活躍する才能豊かなデザイナーたちが描き出す。統計データ、フローチャート、地図、ポスターなど、見るだけで心が踊るデザイン集です。

- 体 裁：B5変型、並製、240頁
- 定 価：3900円（税別）
- その他：ISBN：978-4-7661-3164-2

**定番レイアウト素材集  
本、パンフレット編**  
グラフィック社



タイポグラフィ編集部、フレア編集部編。会社案内や商品のパンフレット、ニュースレター、雑誌、書籍など、ページものの定番レイアウト約300種を紹介。レイアウトのテンプレート・データ（グレースケール）を収録したCD-ROM付き。収録したデータのテキストや画像を差し替えて使うことができる素材集。

- 体 裁：A5、並製、192頁
- 定 価：2200円（税別）
- その他：ISBN：978-4-7661-3127-7

### 創刊800号おめでとうございます

株式会社 興版社  
代表取締役 戸来一裕  
〒0201081-6  
岩手県盛岡市中野1の4の14  
TEL 019(6224)34456  
FAX 019(6225)34456

トーバン印刷株式会社  
代表取締役 菅原正行  
〒0200803  
岩手県一関市千厩町  
千厩字神田300の9  
TEL 019(52)2445  
FAX 019(52)2445

大更印刷株式会社  
代表取締役 向井一澄  
Kazusumi Mukai  
〒028-7111 岩手県八幡平市大更 21-16-9  
TEL: 0195-76-2514 FAX: 0195-75-0731  
E-mail: oprint@bz01.plala.or.jp keitai: 090-8921-4755

創文印刷出版株式会社  
代表取締役 熊谷晴樹  
〒0800821  
仙台市青葉区春日町8の34  
TEL 022(222)0181  
FAX 022(266)42246

長瀬印刷株式会社  
代表取締役 坂本和久一  
〒971-8101 福島県いわき市小浜字通達五二一  
TEL 0246(541)5119  
FAX 0246(510)234

「伝える」の最上級へ。  
ISO 9001・14001・27001  
JIS Q 15001 認証取得  
野毛印刷  
代表取締役社長 森下 治  
営業企画本部  
〒232-0027 横浜市南区新川町1-2  
☎(045)252-2511  
http://www.noge.co.jp

有限会社 小池印刷  
代表取締役社長 伊藤文雄  
〒3800986  
長野市中御所3  
TEL 026(2227)6221  
FAX 026(2227)49  
6221  
819

DESIGN&PRINT  
株式会社 興栄社  
代表取締役社長 菅野 潔  
〒136-0071 東京都江東区亀戸2-3-13  
TEL. 03-3681-2977  
FAX. 03-3681-2990  
e-mail: info@koueisyu.com  
URL http://www.koueisyu.com F-D10002  
多幸手渡き和紙ハウス  
〒100-0601 東京都神津島村字榎木が沢1番1

西武写真印刷株式会社  
代表取締役社長 青木 滋  
〒171-0031  
東京都豊島区田原4-9-6  
TEL 03(5503)1278  
FAX 03(5503)1452

倉敷印刷株式会社  
代表取締役 清水隆司  
〒13010013  
東京都墨田区錦糸4-16-17  
TEL 03(5503)0001  
FAX 03(5503)0002  
0003  
0004  
0005  
0006  
0007  
0008  
0009  
0010

株式会社 荒川印刷  
代表取締役会長 荒川 幹夫  
代表取締役社長 荒川 壮一  
〒46010012  
名古屋市中区千代田1丁目16の38  
TEL 052(266)1000  
FAX 052(266)1000  
0001  
0002  
0003  
0004  
0005  
0006  
0007  
0008  
0009  
0010

特別企画

# 本誌創刊800号の歩み

時代を反映し、変化してきた情報伝達のカタチ

本誌編集統括(有)インフォ・ディー 代表取締役

藤尾 泰一

本誌『グラフィックサービス』は今月号で創刊 800 号の発行となりました。記念すべき創刊第一号は 1955 年(昭和 30) 8 月 15 日、全日本謄写印刷業連盟の機関誌『日騰連』で、今から 60 年以上も前になります。過去の機関誌を読み返しなが、800 号までの軌跡をたどってみました。

×

## 創刊号 巻頭言で宣言された組合の存在意義

23 頁に創刊から 100 号単位で機関誌の表紙写真と掲載記事のタイトルを並べてみました。記事タイトルだけだどってても、先人がいかに新技術の習得や自分たち(軽印刷)の立ち位置は何処かというテーマに真剣に取り組んできたかがうかがわれ、頭が下がります。

創刊号の巻頭言で初代会長・勝呂泰尚は、「謄写印刷は社会生活に最も密接に結びついた印刷である。(中略)だが、業者自身の中にさえ、自らの誇りと自信を捨てて顧みないものがあるのではないか。(中略)日騰連の活動は率直な自己反省から出発せねばならない。その出発の根本となるのは謄写印刷に対する再認識であり、技術と経営との完全なる一致でなければならぬ」と会員の奮起を促していますが、この指摘は今の時代を生きる我々にもそのまま当てはまるという意味において、我が軽印刷業界(筆者注:敢えてこの言葉を使います)の存在意義を問う宣言といっても

いいでしょう。

加えて編集後記では「機関誌だけでも日騰連の会費を払込んだ価値があるようなものを作りたい」とあり、これもまた、現在、機関誌の編集に携わる本部スタッフ一同、胸に刻んで置くべき言葉であると思いますが、実際の、この言葉通り 16 頁で出発した機関誌は、最盛期には毎月 80 頁を超えるボリュームで会員に情報提供していました。内容的にも 60 ~ 70 年代、業界がまだまだタイプ組版、会員によってはガリ版で仕事をこなしていた時代にあつて、CTS などの解説記事を積極的に掲載するなど、先人たちがいかに新技術導入に対して貪欲であったかがうかがわれ、この姿勢は業界として学ぶべきもの、受け継いでゆべきものだと思います。

少し横道にそれますが、200 号に「サッチ宣言」とあります。これは我が団体が「社団法人日本軽印刷工業会」となつてから 6 年目、会員から要望されていたシンボルマークを制定した時に同時に宣言したもので、軽印刷の特長である「Speed (迅速性)、Utility (実用性)、Clearness (鮮明度)、Harmony (調和)」の頭文字を取って「SUCH」と名付け、シンボルマークも「サッチマーク」と称していました。印刷の出荷額が縮小するなか、「自分たちの強みは何なのか?」というテーマは今も最優先に考えなければ



ジャグラは各種メディアで皆さまに情報提供しています。基本は毎月お届けする本誌『グラフィックサービス』ですが、教育・技術/経営セミナーなどの情報提供は動画サイト「ジャグラ BB」が充実しています。また、最近では Twitter や Facebook などの SNS も活用して情報発信していますので、ぜひ一度、ご覧になってみてください。

| 媒体名 / 更新頻度                   | 内 容   | 関連 SNS / その他   |
|------------------------------|---|--|
| 機関誌<br>グラフィックサービス<br>【月 1 回】 | ジャグラの総合情報誌<br>①ジャグラからの情報・お知らせ全般<br>②「紙媒体」と「電子版」で提供  | ●紙媒体<br>毎月下旬、会員宛に郵送<br>●電子版 (PDF)<br>毎月中旬、ジャグラ公式 HP で公開 (誰でも閲覧可能)  |
| 公式 HP<br>JaGra<br>【随 時】      | ジャグラの公式サイト<br>①各種情報、お知らせ、アーカイブ、申請書式など<br>②機関誌の発行サイクルでカバーできない情報については本 HP でご案内します<br><a href="https://www.jagra.or.jp/">https://www.jagra.or.jp/</a>  | ● Facebook<br><a href="https://www.facebook.com/jagra1955/">https://www.facebook.com/jagra1955/</a>  |
| 動画サイト<br>ジャグラBB<br>【随 時】     | 印刷業のための動画サイト<br>①教育・技術番組 / 経営セミナー / 企業レポート・経営者インタビューなど<br>②ジャグラ会員は ID 登録により全番組が視聴できます<br><a href="https://www.jagrabb.net/">https://www.jagrabb.net/</a>  | ● Twitter<br><a href="https://twitter.com/jagrabb">https://twitter.com/jagrabb</a><br>● YouTube<br><a href="https://www.youtube.com/user/jagrachannel">https://www.youtube.com/user/jagrachannel</a> |
| FAX・DM・Eメール<br>【随 時】         | 機関誌や公式 HP で間に合わない緊急情報などは、FAX・DM・Eメールでご案内します   |  |
| その他特設サイト                     | 上記の他にジャグラの諸事業と関連した以下の特設サイトでも各種情報提供をしています。<br>◎JaGraプロフェッショナルDTP&Webスクール <a href="https://www.jagra.or.jp/school/">https://www.jagra.or.jp/school/</a><br>◎年賀状デザインコンテスト <a href="https://www.jagra.or.jp/nenga2019/">https://www.jagra.or.jp/nenga2019/</a><br>◎ジャグラコンテスト <a href="http://jagra-contest.com/">http://jagra-contest.com/</a><br>◎日本自費出版ネットワーク <a href="https://www.jsjapan.net/">https://www.jsjapan.net/</a> |  |

## 創刊800号おめでとうございます

株式会社 クイックス

代表取締役社長 岡本 泰

〒448-10025  
愛知県刈谷市幸町2の2  
TEL 0566(224)  
FAX 0566(26)  
052501

株式会社 北斗プリント社

代表取締役 谷川 聡

〒606-8540  
京都市左京区下鴨高木町38の2  
TEL 075(791)6125  
FAX 075(791)7290

株式会社 登プリント社

代表取締役社長 岩下 登

〒577-0808  
東大阪市横沼1の14の14  
TEL 06(6723)8788  
FAX 06(6725)3321

株式会社 ティー・エム・ピー

代表取締役会長 高橋 直裕  
代表取締役社長 高橋 強司

tmp.  
〒670-0992  
姫路市福沢町三十五  
TEL 079(251)1006  
FAX 079(251)1650

株式会社 伸光堂

代表取締役 中越 忠男

〒780-8040  
高知市神田6388の24  
TEL 088(44)3404  
FAX 088(44)3403

有限会社 松永印刷

代表取締役社長 松永 英明

〒890-0072  
鹿児島市新栄町32の3  
TEL 099(522)3003  
FAX 099(522)3004

人と人、心と心・・・  
新しいコミュニケーションを創造します

i-Media アイメディア株式会社

専務取締役 本村 豪 経  
Motomura, Takenori

福岡市中央区港 2-11-8  
TEL (092) 721-0769 : FAX (092) 741-5120  
Mail: info@i-media.co.jp

ならないものですが、先人たちも同じように自分たちの領域である「軽印刷」を SUCH というキャッチコピーまで創って定義し、顧客にPRしていたわけです。この SUCH マークは、当会が「日本グラフィックサービス工業会」へと名称変更し、新しいロゴマーク（現在の JG マーク）が制定されるまで長らく使用されました。

### 新しい時代の機関誌像は？

さて、現在、ジャグラから皆さまに向けた各種情報の伝達チャンネルを前ページにまとめてみました。ネット時代にふさわしく、様々なメディアを通じて情報提供していることがお分かりいただけると思います。

機関誌はその時々の、我々の事業領域を反映したスタイルで制作されてきました。業務用モノクロ印刷を主たる生産物としていた頃にはタイプ組版・単色オフセット印刷で制作され、世の中が OA 化する頃には電子組版・オフセット印刷となり、やがて DTP 組版へと移行してきました。業界への POD 普及が進む現状を考えると、今の機関誌はオンデマンドで印刷するのが妥当かもしれませんが、コスト面の問題から実現には至っていません。

728号/2012年7月から、判型を B5 判から A4 判へと大型化しましたが、これはメイン記事の文字サイズを 1Q 大きくして、目に優しい誌面を実現することで、読者の高齢化に対応するという意図がありました。その後、751号/2014年6月ではカラー化も果たし、778号/2016年9月からは PDF 版を紙媒体発行に先駆けて一週間早く HP 上で公開するなどして現在に至り、そしてこの記念すべき 800 号からは、表紙にグリーンプリンティング認定工場で印刷している旨のマークを新たに表示し、環境に優しい印刷を目指しているジャグラの姿勢を PR し

ています。

紙媒体の機関誌は、ボリューム的には最盛期に比較して半減しましたが、「ジャグラ BB」といった映像媒体や HP も加えたメディアミックスで情報提供をしている現状を考えると、会員の皆さまにお届けしている情報量は過去に比べても決して減っていないと確信しています。ただ、伝統的な紙媒体の機関誌が、本部から郵送するプッシュ型で一覧性に優れているのに対し、ジャグラ BB や HP での情報提供は、会員の皆さま自身がアクションを起こして初めて見ていただけるという性格上、特にシニア層には利用されにくいという問題も抱えているのは事実でしょう。もっともこの問題はジャグラの機関誌に限った話ではなく、会員の皆さまがお客様との間で抱えている問題とも言えるわけで、ネットと連携した紙媒体での効率的な情報提供の在り方は、我々の業界が探求すべき最優先のテーマでもあります。

「機関誌がつまらない」という厳しいご意見をよく耳にしますが、それは今の時代に限ったことではなく、創刊以来のバックナンバーにおいても「機関誌はどうあるべきか」といった企画が幾度も散見されます。団体の機関誌という性格上、議事録などの報告事項も多く、退屈な面もあることは承知していますが、皆さまから頂戴している会費が、どのような経緯を経て、どのように使われているかをお知らせする義務もありますので、多少の窮屈さをご理解いただければと思います。

毎月行われている編集会議には、中村会長自ら毎回ご出席され、早坂委員長のリーダーシップのもと、「強いジャグラに寄与できる機関誌」を目指し、スタッフ一同頑張っています。ジャグラの理念に照らすならば、機関誌は「皆さまの交流スペース」です。皆さまからの、忌憚のないご意見ご要望を遠慮なく事務局にお寄せください。

■筆者プロフィール  
大卒後、某コンピュータメーカーで SE として勤務する中で軽印刷業界と出会ったのを縁に、89年、日本軽印刷工業会（当時）に転職。97年まで職員として広報・業界 CI を担当し、その後、編集者として独立。ジャグラ関係の仕事としては『50周年史』『60周年史』『ジャグラ ビジョン 2010』などを執筆。2010年からは本誌制作スタッフとして編集を統括している。業界との係わりは三十数年超。Mac によって人生が変わった一人である。



## 創刊800号おめでとございます

**日経印刷株式会社**

代表取締役 **林 吉男**

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-15-5  
TEL 03(6758)1001 FAX 03(3263)5814  
<https://www.nik-prt.co.jp>

**G**  
**JaGra**

本部事務局一同

### Vol.1



1955年8月15日  
B5判 16頁

「松永前衆議院議長祝辞」「巻頭言/勝呂泰尚(初代会長)」「全日本謄写印刷業連盟結成大会議事録」「タイプ印刷と軽印刷の動向/若山八十氏」「最新の新器材・新技法と孔版印刷・文化の将来について/草間京平」など

### Vol.100



1964年3月1日  
B5判 134頁

「謄写印刷からはじまって、タイプ印刷そしてタイプオフセット印刷、写真植字印刷」「電子写真印刷と軽印刷のレパートリーは、急速に広がった」「新しい時代の、新しい製版印刷方式、これが軽印刷だ」など

### Vol.200



1972年7月1日  
B5判 106頁

「論文集＝「軽印刷の今日と明日」など4本」「座談会＝ディスカバー CTS」「サッチ宣言」「構造改善参加者グループ紹介」など

### Vol.300

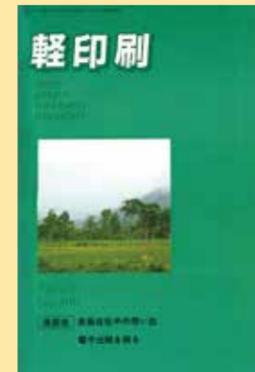


1980年10月1日  
B5判 148頁

「軽印刷 100年の技術の流れ」「座談会＝文字組版の近未来を考える」「軽印刷における生産管理のポイント」「情報化社会と印刷技術」「日本語ワードプロセッサ機種一覧」「カラスキャナの現状と今後の展望の流れ」「座談会＝ダイレクト製版とカラー印刷」など

# おかげさまで since 1955 800 号

### Vol.400



1988年6月1日  
B5判 76頁

「会長在任中の思い出」「CD-ROMの基礎知識/CD-ROM関係各社の意見」「軽印刷の今日まで」「インキプリセットシステム」「パソコン通信入門」「伸びゆく軽印刷展において下さい」「印刷ソフト研究会のご案内」など

### Vol.500



1993年7月1日  
B5判 84頁

「愛と知性が旗印の文学賞で社会貢献」「軽印刷から Graphic Serviceへ」「ナンバーワンからオンリーワンへ」「SPACE-21 リレーエッセイ」など

### Vol.600



2001年10月1日  
B5判 60頁

「見積管理と原価管理」「組版からの脱却、情報処理そしてオンデマンドへ」「PRINTING FRONTIER21から～市場は概ね横這いだがネット対応は必須要件」「第5回自費出版文化賞作品募集」「アタック JaGra2001」など

### Vol.700



2010年3月1日  
B5判 52頁

「巻頭言」「ジャグラ BB 全面リニューアル」「情報通信白書とビジョン 2010～ITの進展と印刷の相関関係」「PRINT NEXTに600人」「自費出版アドバイザー 大阪で養成講座をひらく」「中小企業緊急雇用助成金制度」「PAGE2010 レポート～進化するデジタル領域に対応」

### Vol.728



2012年7月1日  
A4判 32頁 **大判化**

「巻頭言」「ジャグラ文化典広島大会華やかに!」「震災続報 ⑩みやぎ・はじめの一步 第二弾」「drupa2012にみる今後の印刷界」「化学物質による健康障害防止対策について」「支部 この人に聞く」

### ジャグラ

#### 5.10 東グラ青年部FACE

参加者110人で青年部設立30周年記念祝賀会  
於 日本閣（東京・東中野）

東京グラフィックス青年部 FACE（稲満信祐会長）は、5月10日、東中野の日本閣において青年部設立30周年記念祝賀会を開催しました。参加者は来賓合わせ110人。

×

東グラ青年部は、「次世代の会」として1987年に設立。8代の代表幹事・会長を数え、2010年にFACEに名称変更し、稲満現会長は5代目にあたります。今回の祝賀会開催にあたり、FACEでは実行委員会を立ち上げ、田村勉委員長（文成社・文京）のもと準備を進めてきました。

祝賀会は金子よしえさんの司会でスタート。稲満会長挨拶、中村耀ジャグラ会長・菅野潔東グラ会長の祝辞に続いて、東京青年印刷人協議会の青木允議長による乾杯発声で開宴。祝賀会には日ごろ積極的に事業連携しているSPACE-21執行部、各県青年部会長、印刷産業青年連絡協議会執行部、マスターズ、加盟団体会長、メンバー、全国印刷緑友会が出席しました。

アトラクションは実行委員会が準備を進めるにあたって最も力を入れたコンテンツ。山下英作8代（次世代）、中村盟初代（以下FACE）、齋藤秀勝2代、原田大輔3代、谷口高広4代の歴代会長5名がステージに登壇。何をするかかわらず全員不安を感じつつ、ステージに用意されたテーブルに横並びに着席。その場で二人羽織をやらせ知らされ、アイマスクで状況が分からないなか、目の前に熱々のおでん、クリームたっぷりのケーキ、そして牛乳をセット。羽織の後ろにはコンパニオンの女性が入ると思いきや、

実行委員の男性が入れ替わりました。ダービー形式で、参加者は5名のうち1名に投票し、自分が投票した歴代会長が1位になれば豪華景品が当たるという仕組み。スタートと同時に食材がごちゃまぜになって口に運ばれ、会場は爆笑の渦。熾烈な争いの結果、同率1位で中村・齋藤歴代2名が並びましたが、じゃんけんで齋藤歴代が1位を獲得。景品にはニンテンドースイッチやダイソン掃除機などが用意され、抽選で当選した各々が持ち帰りました。

その後、当日参加した佐藤稔、倉沢弘道、生田一彦、山下英作（以上次世代の会）およびFACE歴代会長が登場し、稲満会長から感謝の言葉と記念品のFACE30周年ロゴ入りサーモカップを贈呈しました。

祝賀会は生田7代代表幹事による中締めでお開きとなり、その後は有志で近隣の二次会会場へと向かい、時間が過ぎるのも忘れて、この30年を振り返りました。

（文：東グラ事務局・吉野）

### ジャグラ

#### 6.27 秋田県支部総会を開催

参加者45名の懇親会も盛会  
於 秋田パークホテル

6月27日、秋田パークホテルにて「第63回ジャグラ秋田県支部総会」が13社の参加を得て、開催されました。

×

冒頭、松原巧支部長が「今年度のジャグラおよび支部事業への協力等に対し、皆様へ感謝申し上げますとともに、秋田県支部は18社にまで拡大することができました。今後もお互いの絆を大切に前を向いてがんばりましょう」と挨拶。また、先般の大阪地震にも触れ、「仲間の企業が余り大



東グラ青年部設立30周年祝賀会の模様



盛り上がったアトラクション



歴代会長に記念品贈呈 / 挨拶する稲満会長（枠内）



秋田県支部総会の模様



挨拶する松原秋田県支部長



45名の参加で盛り上がった懇親会

事には至らず安堵している」との報告もあり一同ひと安心。

続いて秋田情報プリントの高橋大輔社長の議事進行で、今年度事業報告・決算・監査報告並びに次年度事業計画・予算を原案通り可決しました。また、来年60回を迎える恒例のレクリエーション大会や東北地協総会など、今後のジャグラ関連イベントの日程がSPACE-21も含めて報告され、特に東北地協総会は秋田にて行われることも伝達されました。

総会后、秋田県印工組理事長・秋田県議会議員をはじめとする来賓4名や関連業界等約45名による懇親会が行われ、有意義かつ楽しく、和やかな雰囲気で大盛会のうちに終了しました。

（文：同支部・東海林正博）

### ジャグラ

中国地協の合同青年部組織  
「楓翠会（ふうすいかい）」発足  
初代代表に山本康彦氏（山口）

5月19日、岡山にてジャグラ中国地方協議会（宮崎真会長）の第64回総会が開催され、以前より検討中だった合同青年部組織が承認されました。

×

今回の承認と共に、代表には山本康彦氏（山口 / 山五写真工業(株)）が就任、合わせて名称を「<sup>ふうすいかい</sup>楓翠会」に決定しました。名称について山本代表は「中国山地を彩る新緑の楓のような若々しさをイメージした」「この世代ならではの持ち味を生かし地域と業界の発展に少しでも貢献できれば」と力強く決意表明しました。会員は山本代表のほか、藤沢忍（岡山 / 有藤沢印刷）、門田高明（広島 / アイドカ印刷(有)）、山本一幸（広島 / トリプルA）、瀬尾淳（広島 / 株広瀬印刷）、宮崎真（広島 / 株ニシキプリント）の6名でスタート。当面はSPACE-21の活動を通じて情報伝達や発信を行っていきます。

### ジャグラ

アドビ「Creative Cloud 道場」に  
InDesign マイスター戸田さんが出演  
ジャグラコンテストを大いにPR!

アドビ システムズ(株)が制作・放映しているネット番組「Creative Cloud 道場」に、二代目 InDesign マイスターである日経印刷(株)の戸田大作さんが出演しました。

×

「Creative Cloud 道場」は、毎週木曜日8時から Creative Cloud に関する内容を生放送するインターネット番組で、マイスターである戸田さんはその5月31日放送回に、「道場破り！ InDesign 達人登場 トップオペレーター優勝者による役立つ Tips 紹介」として出演しました。当日は、戸田さんが昨年のジャグラコンテストで出題された InDesign の課題データをネタに、その制作テクニックを余すところなく披露！ その超絶テクニックに、道場主であるアドビ社の CC エバンジェリスト（伝道師）仲尾さんや製品担当岩本さんも目を丸くするほどで、実務ですぐに使えるテクニックもたくさん紹介されました。

※番組は下記アーカイブをご覧ください  
<https://blogs.adobe.com/creativestation/ccdojo-214-indesign-meister-daisakutoda>

CC 道場スタッフの皆さんと記念撮影  
前列左からアドビ社仲尾さん・岩本さん、マイスター戸田さん



# 新 知 孔 温

## 懐かしき謄写印刷とその魅力

— 今こそ先達の精神を学ぶとき



ジャグラー山形県支部長 (中央印刷株)  
山形謄写印刷資料館 館長

後藤 卓也

### 続編

#### 第19回: 「謄写印刷初等教本」異版について

1 949年(昭和24)から1951年(昭和26)にかけて昭和謄写堂(現ショーワ)から発行されたのが、いわゆる「昭和謄写堂教則本三部作」です。それは1949年(昭和24)発行・浅野一郎著「謄写印刷初等教本製版編」、1951年(昭和26)発行・千田規之著「謄写印刷初等教本印刷編」、1950年(昭和25)発行・三好進著「印刷楷書体製版要訣」です。

特に浅野製版編は昭和40年代まで何度も版を重ね、謄写印刷教則本最大のベストセラーとして君臨しました。読者の方で最初に手にした方も多かったのではと思います。同書は再版年代により数種類の表紙があります。これについては、横浜市内で編集の仕事に携わる傍ら日本豆本協会会長でもある田中葉さんの研究、NPO図書館の学校機関誌「あうる」第86号/87号(2009年1月/3月発行)に詳しく述べられています。ただし、この小論は限られた読者対象であり、おそらくジャグラー会員のほとんどが読んだ事が無いものであると思いますので、田中さんの許可のもと、内容を一部紹介させていただきます。

「謄写印刷初等教本製版編」の著者及び謄写印刷原版筆耕者は浅野一郎(1908年(明治41)~1950年(昭和25))です。浅野は東京美術学校(現東京芸術大学)を卒業後、1937年(昭和12)より昭和謄写堂美術部に籍をおき、戦前版「昭和堂月報」の制作等に加わり、ゴシック書体の名手として知られたのですが、「初等教本」発行の翌年、42歳の若さで病没しました。

以下、田中さんが「あうる」誌上で述べている小論を基に述べさせていただきます。「初等教本製版編」の表紙とグラビアには、制作年によっていくつか種類があります。この本は昭和24年初版から昭和40年代まで増刷に増刷を重ねているベストセラーとなった教則本ですが、奥付に増刷の度に発行年月日と「第5版」「第6版」「第7

刷」「第8刷」といった違いが明示されている訳ではなく、何回目かの増刷であっても「昭和24年8月1日発行」と表示されているものが大半であり、表紙の絵柄の違いと、後には表紙に書かれた発行年の違いだけが増刷年を知る手掛かりとなっています。

最も初期の表紙は、上部に「謄写印刷初等教本」と大きく書かれ、その下に製版印刷している姿が大きな丸の中に書かれています。その中でも「製版編」という文字が大きな丸の中に白窓で書いてあるものと、小さく上部タイトル部分に書かれているものと2種類に分かれます。これに続くものとして、「謄写印刷初等教本」と下に大きく書かれ、筆耕している姿と男性の顔を立体製版したものと、ヤスリの目を拡大しているものとが組み合わされている表紙のもので、草間京平製版、おそらく小針美男か水谷清照あたりの昭和謄写堂に関わっていた人たちが印刷したものです。そして次のものは、黄色いバックに製版材料のイラストが描かれており、下に大きく「謄写印刷初等教本」と書かれています。これは、筆者が生前の小針美男さんを訪問してお話をお聞きした時、「自分が製版印刷した作品です。」と語られ、印刷見本を頂戴した事があります。そして、その後は全て唐草模様が周りを囲み、真ん中に著者名・本の題名・発行所・発行年が書いてある表紙のものが1951年(昭和26)くらいからかと推測されますが、最後まで続いています。それからの増刷分は全てこのデザインとなっています。

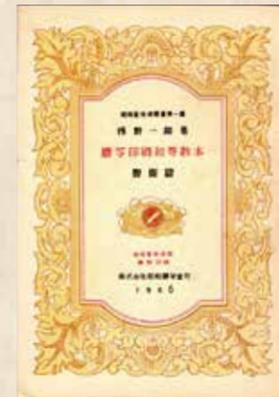
筆者が所有している最も新しいものは、1960年(昭和35)表紙表記のものであり、前述したようにほとんどの本の奥付が「昭和24年8月1日発行」であるのですが、これだけは、なぜか「昭和38年8月1日発行」です。そして、それまでの表紙や本文は印刷が謄写印刷からオフセット印刷に変わっても謄写印刷ばい雰囲気を持っていたのが、これだけはいかにもオフセットで複製したとわかるような印刷となっています。

田中さんの「あうる」の記述を以下引用させていただきますと「オフセット印刷は、現在も文京区にある本元省美堂が行ったという。その先代社長が大変職人気質な人で、オフセット印刷であっても、謄写版で印刷した雰囲気に仕上げるよう、心を砕いてくれたという。当時の職人が「謄写印刷らしさ」を追求して制作したわけだから、あたかも謄写版で印刷したように見え、比べてもオフセットとの区別がつかないのも頷ける」。昭和30年代も後半になるとそういった職人もいなくなり、そういったこだわりも無くなったのではないかと思います。



初等教本製版編表紙(左側2点は草間京平製版、右側2点は小針美男製版と推定される)

小針版裏表紙



初等教本製版編最後期



初等教本印刷編表紙(左は草間京平製版と推定)



初等教本には前述したように「製版編」と「印刷編」があります。千田規之著の印刷編は、製版編のように何種類も表紙がある訳でなく、1951年(昭和26)6月初版の表紙は草間京平製版による美しく芸術的なデザインですが、再版以降は全て製版編最終版と同じ唐草模様の周り枠の真ん中に文字という構図で、色合いが製版編はクリームを基調としているのに対し、印刷編はブルーを基調としている点が違うだけです。また、三部作のもう一つ三好進著「謄写印刷楷書体製版要訣」は、1950年(昭和25)6月初版以降、表紙の変更による異版は無く、全て同一です。

「謄写印刷初等教本製版編」は、定価表示やグラビアが再版時によって違っており、本のミステリーとして面白く、それらについて田中葉さんの小論では詳しく触れているのですが、掲載スペースが足りなくなってしまい、紹介を割愛させていただきます。昭和謄写堂教則本三部作は、若山八十氏著の教則本と並んで最も普及した教則本として忘れてはならないものです。



楷書体製版要訣表紙



初等教本製版編奥付



初等教本グラビア



田中葉さんと筆者

# 月刊グラフィックサービス No.800 2018 07

月刊「グラフィックサービス」800号

■発行日 平成30年7月10日(毎月1回)  
 ■発行人 中村 耀  
 ■編集人 早坂 淳  
 ■発行所 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ  
 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16  
 TEL 03-3667-2271  
 FAX 03-3661-9006  
 WEB <https://www.jagra.or.jp/>

ジャグラは一般財団法人日本情報経済社会推進協会指定のプライバシーマーク指定審査機関です

■編集部 メール edit@jagra.or.jp

◎原稿/編集/校正

沖 敬三 守田 輝夫 長島 安雄  
 酒井 玲子 並木 清乃 阿部奈津子  
 今田 豪 (以上、ジャグラ事務局)  
 斎藤 成 (東京グラフィックス/広報委員)  
 藤尾 泰一 (㈱インフォ・ディー/広報委員)  
 日経印刷㈱ (校正のみ)

◎組版/デザイン (㈱インフォ・ディー)

組 版 = Adobe CS6/CC  
 フォント = モリサワ OTF (ほか)

◎印刷 日経印刷㈱ (東京・千代田支部)

RIP = 大日本スクリーン Trueflow  
 CTP = 富士フィルム XP-1310R  
 東レ TWL-1160F  
 刷 版 = 大日本スクリーン PT-R8800ZX  
 印刷機 = ハイデルベルグ社 SM102-8P  
 小森コーポレーション社 LS244SP  
 インキ = DIC  
 用 紙 = 三菱ニューVマット FSC-MX 菊判 62.5kg  
 ※本誌はFSC森林認証紙(管理された森林の木から作られた紙)とベジタブルインキ(環境配慮型インキ)を用い、環境に配慮した印刷工場で生産されています。  
<https://www.nik-prt.co.jp/>



Copyright 2018 JaGra / 禁無断引用

※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です。また、原則TM・®マークは省略しています。※乱丁/落丁本はお取り替えいたします。

## 事務局日誌と今後のスケジュール

### 2018.6 事務局日誌

- 1日 ジャグラ文化典記念ゴルフ大会(芥屋ゴルフ倶楽部)、ウェルカムパーティー(ホテル日航福岡別館)
- 2日 マスターズクラブ総会、定時総会、理事会、式典、懇親会(いずれもホテル日航福岡)
- 3日 一日観光(福岡県内)、宿泊観光(九州、4日まで)
- 7日 プライバシーマーク現地審査(愛知)
- 8日 プライバシーマーク現地審査(愛知)
- 12日 委員会構成打合せ→沖専務、事務局
- 13日 故新村重春元日印産連副会長お別れの会、日印産連定時総会・理事会・懇親会、印刷図書館評議員会・理事会、日紙商懇親会(いずれもホテルニューオータニ)
- 14日 プライバシーマーク現地審査(北海道)、関東複写センター協同組合通常総会懇親会(TKP市ヶ谷)→中村会長ほか、日本印刷技術協会(JAGAT)通常総会→委任状
- 19日 四団体懇談会→中村会長・菅野副会長、プライバシーマーク現地審査(新潟)
- 21日 広報委員会、SPACE-21 幹事会(ネット会議)
- 23日 九州地協総会(福岡)→中村会長
- 25日 プライバシーマーク現地審査(大阪)
- 26日 プライバシーマーク現地審査(大阪)
- 27日 委員会構成打合せ→沖専務、事務局
- 29日 宮城県支部総会(宮城)
- 30日 正副会長引き継ぎ会議(新潟、1日まで)、栃木県支部総会(栃木)

### 2018.7の予定(7.10時点)

- 3日 プライバシーマーク現地審査(長野)
- 4日 SPACE-21 幹事会(ネット会議)
- 5日 年賀状デザインコンテスト選考会議
- 7日 日本自費出版文化賞大賞二次選考会
- 9日 故藤田弘道元日印産連会長お別れの会(帝国ホテル)
- 11日 プライバシーマーク審査会
- 12日 プライバシーマーク現地審査(石川)
- 18日 プライバシーマーク現地審査(香川)
- 19日 広報委員会
- 20日 委員長会議、拡大理事会
- 21日 藤井治男氏叙勲を祝う会(宮城)
- 23日 プライバシーマーク現地審査(福岡)
- 24日 京都府支部50周年記念感謝の集い(京都)→中村会長
- 26日 IGAS2018 開会式(東京ビッグサイト)→中村会長ほか
- 27日 岩手県支部総会→熊谷副会長、神奈川県支部総会→中村会長・沖専務

### 2018.8の予定(7.10時点)

- 1日 日印産連ステアリングコミッティ→中村会長
- 2日 日印産連専務理事連絡会議→沖専務、プライバシーマーク現地審査(大分)
- 6日 プライバシーマーク現地審査(大阪)
- 7日 プライバシーマーク現地審査(大阪)、日印産連理事会→中村会長・菅野副会長

### 最新スケジュールは公式HPで!

ジャグラ関係の会議などのイベント日程の最新情報は、公式ホームページにてご案内しています(<https://www.jagra.or.jp/events/>)。Google カレンダーと連動していますので、ご自身のスマホに日程を取り込むことができ大変便利です。ぜひご利用ください。

### 編集後記

■祝800号記念。毎月一回発行としても66年以上かかる計算です。先人に感謝!  
 ■また800号として発刊する今号より一年間の印刷製本委託会社が日経印刷㈱に決定しました。「環境対応」「カラー対応」「ワンストップサービス」等のほか同社の持つ校正対応力が評価されたものです。■西日本豪雨では大きな被害がありました。被災された皆様にはお見舞い申し上げます。幸い、ジャグラ会員事業所には直接の被害はなかったようですが、従業者のご自宅の被災、あるいはその後の物流等での影響等があるようです。こうした災害は何時どこで起こってもおかしくありませんので、会員の皆様にはBCP策定をさせていただき、対応策を考えていただくようお願いいたします。(T.M)

# 2018年7月号 ジャグラBB HOT NEWS

## 今月のおすすめ番組

最新情報はWebでチェック! <https://www.jagrabb.net>



### 【新シリーズ予告】知らないで損をする Photoshopの仕事術

DTP書籍執筆、講演で活躍中の鷹野雅弘氏による新シリーズ「仕事に役立つAdobe CC」の配信が7月からスタートします。第1弾は「知らないで損をするPhotoshopの仕事術」を配信予定。お楽しみに!(時間:10~12分/会員限定番組)



### ワザコレ! No.06 (投稿者:㈱ニシキプリント)

「ワザコレ!」は、「技」をテーマにジャグラ会員から投稿映像を集め、会員各社の作業効率アップを目指す新しいプロジェクトです。最新版のNo.06では、広島県支部㈱ニシキプリントからの投稿映像をお届けします。(時間:1分/会員限定番組)



### プロとして知っておきたい「フォント講座」

グラフィックサービス・印刷産業にとって商売のタネともいえる「フォント」。本セミナーでは、㈱モトヤの野口勝氏が、プロとして知っておきたい字体・書体・字形などのフォントの必須知識・最新情報を解説します。(時間:1時間35分/会員限定番組)



### 新JIS全面改正に基づくプライバシーマーク審査基準のポイントについて

JISQ15001:2017改定に基づく新たなプライバシーマーク審査基準のポイントを、JIPDEC山田 拓氏(JIPDECプライバシーマーク推進センター次長)よりお話いただきました。(時間:1時間1分/会員限定番組)



### 新社会人 ビジネスマナー教室(全3巻)

本番組では、新入社員の研修や関連講演に実績のある桜井淳講師を迎え、ミニドラマを交えたケーススタディで、社会人への第一歩に必要なビジネスマナーの基本をわかりやすく解説します。(時間:各巻28~50分/一部無料配信)



### 映像で学ぶ印刷のすべて【基礎編】【各論】(全38巻)

新入社員から中堅社員までを対象に、映像で印刷業界のすべてがわかる「印刷大全」。1番組あたり15分から30分程度の内容にまとめているので、必要な部分だけを抜き出して見ることができます。(時間:各巻15~30分/会員限定番組)

## 動画募集のご案内

ジャグラBBでは「ワザコレ!」「インサツノオト。」で配信する投稿映像を募集しています。自社で編み出した仕事の裏ワザ、自慢の印刷機を動画で紹介してみませんか? 採用された方には1000円相当の商品券を進呈します。

### ワザコレ!動画応募方法

簡単な内容説明、動画の長さ(撮影編集済の場合)をご記入の上、ジャグラBB企画部会までメールでご連絡ください。追って担当者よりご連絡します。応募先メールアドレス:jagrabb@jagra.or.jp

スマホで撮影した動画も受け付けます!



スマホで簡単登録&視聴! ジャグラBB 新規ID登録はこちらから [https://www.jagrabb.net/app\\_mail.php](https://www.jagrabb.net/app_mail.php)



月刊  
グラフィックサービス  
No.800  
2018  
07